

育児Q&A



のどに骨が刺さってしまったのですが…。

Q のどに骨が刺さった場合、耳鼻科で診てもらえますか？ また、水を飲んだりごはんを食べるなどのほかに、家でできる対処法として有効なものはありませんか？

A 咽頭異物の代表が魚の骨で、診療科は耳鼻咽喉科です。実際、のどに魚の骨が刺さって耳鼻科を受診する患者さんは結構多いのです。ウナギやアジの小骨などの細くて小さな骨は口蓋扁桃や舌の付け根に刺さることが多く、タイやサケなどの太くて硬い骨はのどの入口を通過して奥に入り込み、食道の入り口に刺さることが多くなります。子どもでは大きな骨を口に入れることは少なく、扁桃が大きいので、左右の口蓋扁桃に刺さっていることがほとん

どです。

ごはんの丸飲みがのどに刺さった魚骨の除去に有効かどうかはわかりません。のどの粘膜に浅く刺さっている場合には、飲み込んだごはんやパンなどの食物に魚骨の一部が引っかかって抜ける可能性があります。しかし実際には、そのような対処法では取れなかったという方だけが耳鼻咽喉科を受診されますので、有効性は不明としかいえません。何度も飲み込みをくり返すことで深く刺さってしまい、見つけにくくなってしまう可能性もあります。扁桃に刺さった魚骨の危険性は少ないのですが、舌根部や咽頭、食道などに刺さった太い骨は命にかかわる重篤な状況になることがあります。家庭では無理な対処は行わず、医療機関を受診するのが安全です。

(笠井耳鼻咽喉科クリニック・自由が丘診療室/笠井 創)